事業概要 【出産・子育て家庭のQoL向上プロジェクト】

実施地域	下関市	事業費	32,070千円
実施主体	下関市、下関市スマートシティ推進協議会	人口	250,988人

事業概要

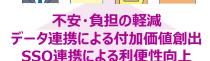
少子高齢化・人口減少が急速に進む本市では、特に若年層の女性の転出が多く、出産・子育て支援策の充実は課題である。 近年、核家族化や地域との繋がりが希薄する中、妊婦や子育て家庭が抱える不安や負担が大きくなっており、妊娠期から出産・子育て期の一貫した伴走型支援が重要視されている。これら課題の解決策として、子育て家庭の不便や不安の声が大きいシーンを想定し、各種サービスの提供及びデータ連携による子育てサポートパッケージを実装することで、安全・安心な子育て環境を構築する。

取組内容

妊娠期から出産・子育て期までデジタルでサポート



各サービスの利用者アンケ ート等を総合分析すること で、よりデジタル&リアルな サポート体制を築く契機に 愛着が沸く地域 を作っていく



地域ポータルサイト(実装済)

市民の声に答える "欲しい"サービス



データ連携基盤(都市OS) [実装済]



安全・安心に健診を受診し、無事に出産・子育てできるよう、タクシー利用券の配布やスピーディな配・移送をアプリで実装

母子保健・子育て支援

個人に合わせた成長記録や 情報提供を行うなど、 妊娠期から子育て期までの 切れ目ないサポートを実現

病児保育予約

スマホ等で施設の空き状況の 確認や利用予約、キャンセルがで きるなど、手続きをオンライン化す ることで、利便性を向上



【連携済】 学校と保護者間の 「方向コミューケーショ

字校と保護者間の 双方向コミュニケーション を実現

妊婦・子育て家庭に寄り添い、個々のニーズにあった支援を行うことで、各段階で生じる不安や負担を軽減

MaaS

ヘルスケア

行政DX

教育